

船舶事故等調査報告書

平成24年2月23日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2011那第27号	
事故等種類	運航不能（機関室浸水）	
発生日時	平成23年2月24日（木） 14時50分ごろ	
発生場所	<p>沖縄県久米島町仲里港東方沖 仲里港北防波堤灯台から真方位102° 1.2海里付近 （概位 北緯26° 20.8′ 東経126° 50.9′）</p>	
事故等調査の経過	<p>平成23年6月29日、本インシデントの調査を担当する主管調査官（那覇事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。</p>	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 乗組員等に関する情報 死傷者等 損傷</p>	
船種船名、総トン数	ダイビング船 ^{ドラゴン ナイト} DRAGON KNIGHT、5トン未満（長さ10.65m）	
船舶番号、船舶所有者等	295-11936 沖縄、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定	
死傷者等	なし	
損傷	廃船処理	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか1人が乗り組み、ダイビング客1人を乗せ、仲里港東方沖のダイビングポイントに錨泊し、甲板員に船番をさせ、船長がダイビング客と共にダイビングを行った。</p> <p>本船は、ダイビングの終了間際、船尾から船内に波が打ち込み始め、機関室入り口蓋の隙間から主機とバッテリーに海水が降りかかった。</p> <p>本船は、船長が、ダイビングから戻り、船尾から波が打ち込むのを認め、急いで沖に移動したが、平成23年2月24日14時50分ごろ、主機が自停し、運航不能となり、仲里港東方沖のリーフに乗り揚げた。</p> <p>本船は、1か月ほど後に仲里港内に運ばれて解体された。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 北、風力 3、視界 良好 海象：潮汐 下げ潮の中央期</p>	
その他の事項	<p>本船は、予備の錨を発注していたが、備え付けていなかった。 本船は、揚錨せずに錨索を外して沖に移動したので、主機が停止したのち、投錨できずに圧流された。 甲板員は、救命胴衣を着用していた。</p>	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	あり
	判明した事項の解析	<p>本船は、仲里港東方沖のダイビングポイントから沖に向けて航行中、錨泊中に海水が船尾から機関室に打ち込み、主機やバッテリーが海水をかぶったことから、主機が運転できなくなり、運航不能になったものと考えられる。</p>
原因	<p>本インシデントは、本船が、仲里港東方沖のダイビングポイントから沖に向けて航行中、錨泊中に海水が船尾から機関室に打ち込み、主機やバッテリーが海水をかぶったため、主機が運転できなくなったことにより発生したものと考えられる。</p>	

参考	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none">・波が打ち込んでも主機やバッテリーに海水がかからないよう機関室の密閉性を確保すること。・常に錨を使用できる状態にしておくこと。
----	--